

平成29年度事業報告書



**社会福祉法人
鯉ヶ沢町社会福祉協議会**

〈理事会・評議員会資料〉

< 目 次 >

目 次	1
本会の組織	2
会務の運営	3
地域福祉の推進	4～8
町委託・補助事業	9～14
介護保険事業	15～20
障害者支援事業	21～22
在宅福祉事業	23～28
総合保健福祉センター管理 経営/西津軽郡社会福祉協議会	29～30

<本会の組織>

平成30年3月31日

<役員> 理事（定数：8名以上10名以内） 監事（定数：2名以内）

会長：平田 衛 副会長：石井 侑一郎

理事：齋藤 博・豊沢 豊彦・奈良 正樹・成田 勝義・長谷川 謙司

三ツ谷 榮子（現任者数：8名）

監事：鈴木 孝俊・工藤 八子（現任者数：2名）

<評議員>（定数：11名以上15名以内）

評議員：

天野 せつ・川野 良一・生田 光子・茶谷 貞悦・佐藤 都士子

中嶋 しめ子・山田 正勝・川村 孝淳・齋藤 伸治・今 勝義

坂牛 哉子・大澤 雅子（現任者数：12名）

<会務の運営>

- ・ 理事会（全6回） 出席率 83, 8% ※過半数以下の出席者 0名
定数15名（平成29年6月改選で定数等変更となる）

※8名以上10名以内（現在）

任期：平成29年6月8日から平成30年度会計に関する定時評議員会の終結まで

- ・ 評議員会（全4回） 出席率85% ※過半数以下の出席者 1名
定数35名（平成29年4月改選で定数等変更となる）

※11名以上15名以内（現在）

任期：平成29年4月1日から平成32年度決算に係る定時評議員会の終結まで

- ・ 監査（全1回）平成29年5月10日（水）

定数3名（平成29年6月改選で2名以内に変更）

任期：平成29年6月8日から平成30年度会計に関する定時評議員会の終結まで

《地域福祉の推進》

社協会費、赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金の配分金をもとに、地域の実情の沿った福祉活動を行いました。



<地域福祉の推進>

◆小地域福祉活動事業

○社協会費と募金等の実績○

	社協会費 (500円)	赤い羽根	地域歳末
H28年	1,678,000	1,431,998	1,142,800
H29年	1,658,800	1,377,726	1,172,968
差異	-19,200	-54,272	30,168

加入率
71%

前年比
96%

前年比
102%

社協会費、赤い羽根共同募金、地域歳末たすけあい募金の配分金をもとに、地域の実情に沿った福祉活動に伴う活動を助成しました。



◆支部役員数

(H30.3.31付)

鯉ヶ沢	舞戸	鳴沢	中村	赤石	南金沢
55名	45名	35名	45名	28名	36名

< 会費等町内会からの納入率 >

地区	社協会費	赤い羽根	地域歳末
鯉ヶ沢	80%	80%	93%
舞戸	92%	78%	71%
鳴沢	100%	100%	100%
中村	21%	21%	21%
赤石	100%	100%	100%
南金沢	38%	46%	46%

※会費：H29年度から2ヵ所町内会からの納入に変更となる。

○小地域福祉活動費助成金対象事業一覧○

- ①ふれあい訪問（お弁当なし・お弁当等あり）
- ②いきいき福祉のまちづくり事業
 - ・地域をきれいにする活動
 - ・ふれあい交流会（地域交流サロン）
 - ・その他の活動
- ③おせち料理配食・会食事業
- ④支部研修会事業

＜ 支部小地域福祉活動実施計画申請状況 ＞

	ふれあい訪問		いきいき福祉のまちづくり事業			おせち料理配会食事業		支部研修事業
	弁当なし	配食訪問	地域をきれいに する活動	ふれあい 交流会	その他の事業	おせち弁当	おせち弁当 と会食会	
鱈ヶ沢支部	○	○	○	○	○		○	○
舞戸支部	○	○		○			○	○
鳴沢支部	○	○	○	○			○	○
中村支部	○	○	○	○	○	○		○
赤石支部	○		○	○			○	○
南金沢支部	○	○	○	○			○	○

◆小地域福祉活動費助成金交付状況◆

() 内はH28年度助成額

支部名	鱈ヶ沢支部	舞戸支部	鳴沢支部	中村支部	赤石支部	南金沢支部
申請額	493,400	212,200	247,400	323,600	198,000	188,000
支部活動運営費(交付)一律同額	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000
交付額(合計)	498,400 (436,400)	212,200 (216,800)	282,200 (179,800)	338,600 (287,200)	177,200 (160,000)	173,000 (109,600)

※平成28年度の活動実績を基に、平成29年度の申請内容を精査し助成額を決定しました。(未実施の事業で、次年度も申請した場合は助成金はない)

※ふれあい訪問で使用する物品は社協事務協で準備しました。

◆ 活動状況 ◆



◆ボランティア推進校事業 4校（小学校2校・中学校1校・高等学校1校）

小中高等学校の児童生徒へのボランティア活動の実践と社会福祉への関心や理解を深めるとともに地域社会への福祉啓発を図ることを目的に実施しました。

学校名	生徒数	申請額	交付額	活動内容
舞戸小学校	239名	67,520円	68,000円	中村支部ふれあい交流会参加（3年生）・町内福祉施設訪問（4,6年生）・プルタブ収集（贈呈式を実施）・海浜掃除（全校生徒）
西海小学校	128名	70,000円	70,000円	敬老の日絵手紙交流・新年絵手紙交流・赤石支部、南金沢支部ふれあい交流会への参加（1～3年生）・募金、収集活動（主にJRCボランティア委員会が主となり全校への呼びかけた）
鱒ヶ沢中学校	190名	53,800円	54,000円	ゴミ0運動・ボランティア体験活動（職場体験・トライアスロン大会ボランティア・募金活動）
鱒ヶ沢高等学校	117名	69,000円	69,000円	清掃ボランティア活動（通学路・はまなす公園）

◆社協だより「ふれあい」発行事業（情報提供・発信の充実）

福祉サービスに関する適切な情報が得られるよう、情報提供の充実を図りました。

○社協だより「ふれあい」発行

社協の役割や事業など福祉啓発の推進を図るため、年4回（6月・9月・12月・3月）発行しました。

発行月	6月	9月	12月	3月
主な記事	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次鱒ヶ沢町地域福祉活動計画 ・平成28年度決算状況等 	<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金について ・支部活動 ・ボランティア養成講座 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・町社協会長表彰者 ・支部活動 ・地域歳末たすけあい運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・会長就任あいさつ ・生活福祉資金貸付制度 ・共同募金のお礼 等

○ホームページの活用

ホームページを随時更新し、最新の情報を提供するほか社会福祉法に基づき法人運営に関連する情報開示を行いました。



<http://ajisyakyo.justpbs.jp>

◆鯨ヶ沢町地域福祉推進大会

平成29年度の「鯨ヶ沢町地域福祉推進大会」は未開催となりましたが、福祉功労者等の顕彰と「ふくし作文・絵コンクール」に伴う表彰審査会で会長表彰者とコンクールの最優秀賞等が決まりました。

○平成29年度 鯨ヶ沢町社会福祉協議会会長表彰者○

※支部役員として8年以上在任し、活動に協力した方が対象

氏名	支部	氏名	支部
川野 みどり	鯨ヶ沢	石岡 省子	赤石
新岡 悦子	鯨ヶ沢	滝 吉和俊	南金沢
成田 柁雄	舞戸	石田 義弘	南金沢
工藤 トエ	中村	佐藤 きみ	南金沢
外崎 節子	中村	伊東 千工	南金沢
長内 スホ	鳴沢		

<表彰者には、各支部毎に授与してもらいました。>

○ふくし作文コンクール○ (応募総数：39作品)

【小学生低学年】

最優秀賞：今 環 (こん たまき) 舞戸小3年生

【小学生高学年の部】

最優秀賞：神 愛桜 (じん あいら) 舞戸小6年生

【中学生の部】

最優秀賞：奥口 奏未 (おくぐち かなみ) 鯨中1年生

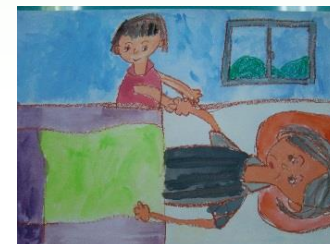
○ふくし絵コンクール○ (応募総数：32作品)

【小学生低学年の部】

最優秀賞：益城 結衣

(ますき ゆい)

西海小1年生



《町委託・補助事業》

◆福祉安心電話サービス事業（緊急通報体制整備事業）

24時間体制で対応する福祉安心電話の設置により、緊急事態等に対応し福祉安心電話協力員及びほのぼのの協力員による見守り活動を実施しました。



- ・新規設置 4台
- ・退会（取り外し） 8台
（死亡3名・入所4名・同居1名）
- ・設置台数（合計） 59台
（平成28年度63台）
- ・協力員数：170人

<内訳>
民生委員・町内会長・近隣の知人・身内（兄弟・子供）など

・取付を希望する主な理由として、病気により急変時の対応に不安がある。

実施状況	毎月1日と15日は電話を利用してもらうよう声掛けするほか、年1回は自宅を訪問して協力員のデータ確認と機器のメンテナンス（電池交換）を実施している。
------	---

<通報等の状況>

着信状況	件数	対応状況	件数
緊急ボタン	4件	救急車要請	3件
		救急車・協力員要請	1件
その他	19件	停電通報	17件
		停電・協力員要請	2件



<ほのぼのコミュニティ推進事業> ～町補助事業（地域見守り推進事業）～

（内容）誰もが共に支え合い、安心して暮らせるような地域福祉社会を構築し、住民による見守りの強化を図りました。

◆ほのぼの協力員による見守り活動への促し

ほのぼの協力員は社協支部役員と兼任しており、独居高齢者や高齢者世帯などの地域で見守りを必要する方々への定期的な訪問（安否確認）と日々さりげない見守りを行いました。

※ほのぼの交流協力員（H30.3.31）

・ほのぼの協力員数 243人（-9人） ・見守り訪問世帯 560世帯（+12世帯）

鱒ヶ沢地区	舞戸地区	鳴沢地区	中村地区	赤石地区	南金沢地区
7・8・1・2月	7・9・11・2月	8・10・2月	7・10・3月	6・8・10・2月	7・1月
物 品：洗剤・絆創膏・ポケットティッシュ・使い捨てカイロ					（総数:1,956個）

<ふれあい訪問>

◆生活支援コーディネーターとの協働による地域の見守り状況把握

通いの場へ生活支援コーディネーターと訪問して、日中閉じこもりがちになりそうな方へ参加を呼びかけ、通いの場を通しての定期的な見守りにつなげました。



◆見守り支援に関する研修会への参加◆

【相談支援を通じた地域共生社会実現を目指す地域推進セミナー】

日 時：平成30年2月15日（木）

研修地：青森市

参加者：支部長（中村・南金沢・鳴沢）・本会職員（4名）

【西北五地域タウンミーティング】

日 時：平成30年2月27日（火）

研修地：五所川原市

参加者：本会職員（2名）

◆生活支援・介護予防サービスの基盤整備事業

日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けておこないました。

◆生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務

高齢者ふれあいの場の定着に向けた活動の検証と立ち上げや運営に関する相談支援を、町内8カ所に出向いて行いました。



(活動の様子)

◆地域ボランティアの育成支援と確保に関すること

高齢者ふれあいの場で活動している方へ、介護支援サポーター養成講座の情報提供をおこないました。

◆支援ニーズの把握

高齢者ふれあいの場に訪問して、参加している方々から「困りごと・不安」などの聞き取りをおこない、個々の地域における支援ニーズの把握を行いました。

【多かった意見：あじバスの運行経路が不便。車体が高く乗降が大変だ。】

◆鯉ヶ沢町介護サポーター業務委託事業

①鯉ヶ沢町介護サポーター養成講座の開催 **8名受講** ※開催日時等は福祉講座事業に記載

登録してボランティア活動することでポイントがもらえる「介護サポーター」の養成講座を開催しました。

<周知方法：社協広報及びホームページに掲載 実施状況：1回目申込0名 2回目申込10名 修了者8名>

②サポーター受け入れ施設とサポーターとのマッチング業務

受入施設（全12カ所）を社協ホームページで紹介するほか、養成講座を受講した方に情報提供を行いました。

< 問合せ及び調整件数 ⇔ 施設 0件 介護サポーター 0件 >

◆安心お出かけバス運行事業

内容：中山間部の高齢者等を中心に生活の安定と見守りへの取組として実施する



(利用方法)

・事前の登録と、利用前日までに予約が必要。

市町村運営有償運送
運賃100円(1回)

買い物支援サービス登録者：28人
(H30.3.31現在)

・新規・・・5名
・解約・・・3名(入所・不要)
・延べ乗車人数……………1,192名
(H28：693名)

鱒ヶ沢 5名	淀町 1名・富根町 1名・漁師町 1名・浜町 1名・新町 1名
舞戸 1名	岩谷 1名
赤石 10名	黒森 1名・一ツ森 1名・鬼袋 2名・小森 1名・種里 1名・館前 3名・姥袋 1名
中村 12名	長平(和開) 2名・白沢 5名・一本杉 1名・蓬平 1名・大宮 3名
鳴沢 2名	山田野 1名・北浮田 1名

種類	<見守りの状況> 内容	件数
訪問	登録者に対しバスの運行時、自宅を訪問して状況を確認する。	5件
電話連絡	3週間以上利用が無い場合や予約を忘れそうな方への電話連絡	14件
登録者以外	地域で気になる方や運行時に情報を収集し訪問など実施した	3件
その他	訪問や電話による相談対応	7件

◆ 配食サービス

(生活支援サービス事業：町補助事業)

高齢者及び障がい者等を対象に、保温容器を使用し食事を提供しました。また、安否確認のため手渡しを基本とし、異変があれば関係機関への情報提供をなど行いました。

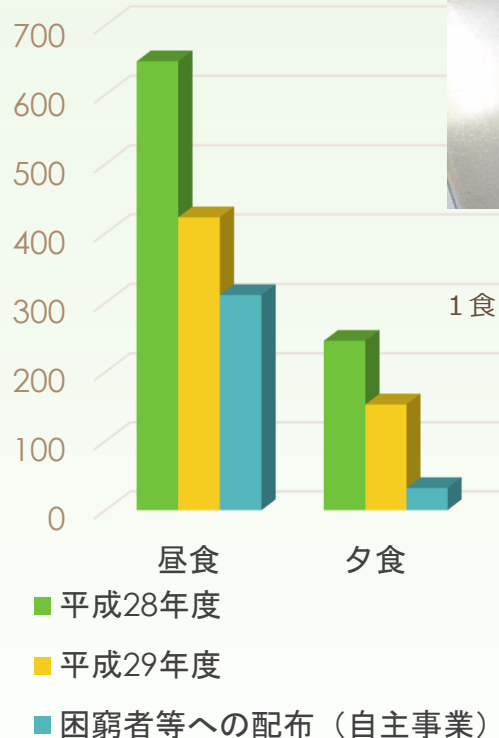
＜補助対象登録者の推移＞



＜補助対象者状況＞

- ・継続者 3名 ・新規者 7名
- ・解約者 2名 (死亡1名・入所1名)
- ・登録者 8名 (3月31日付)

＜配達実績＞



＜お弁当の様子＞



	昼食	夕食
H28	642食	245食
H29	423食	153食
差異	-219食	-92食
困窮者等	311食	32食

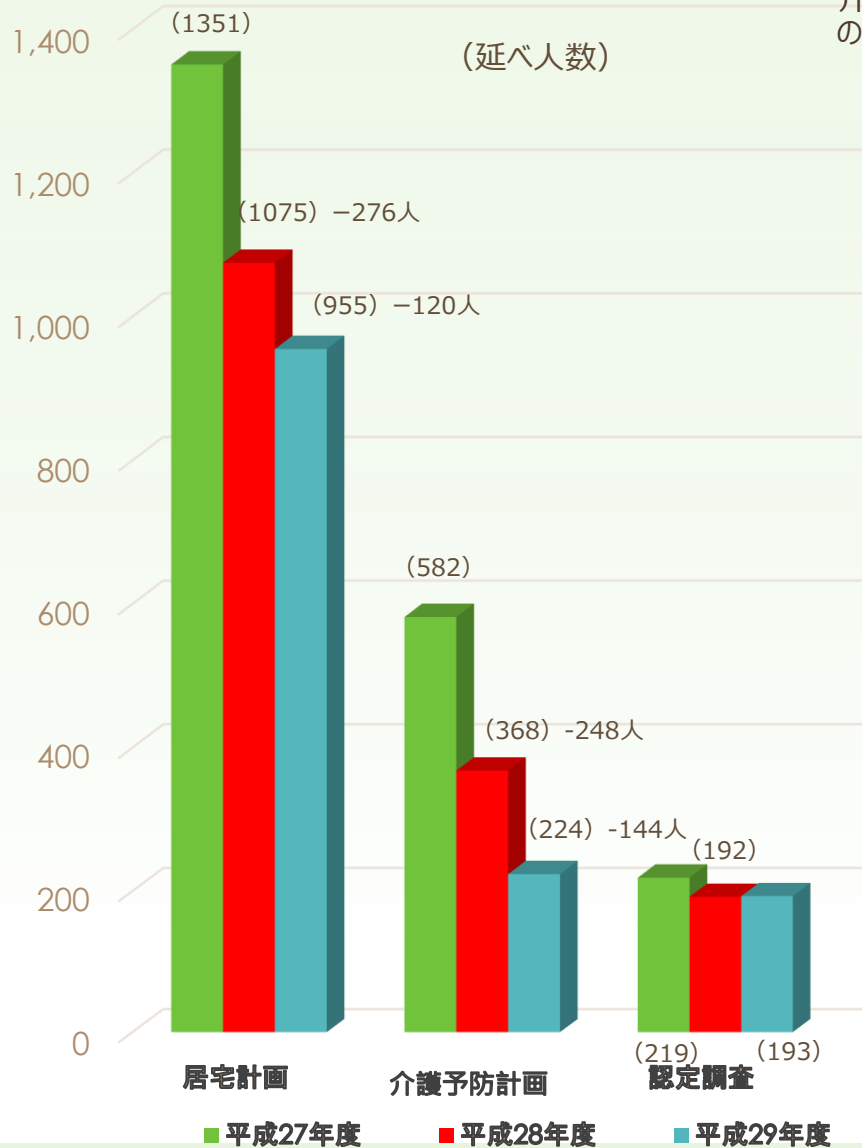
◆ その他 (生活困窮者等への配食：[自主事業により町補助対象外](#))

経済的な困窮により一時的に食事が確保できず、生命の維持に危険性をおよぼす恐れがある方や引きこもりにて安否確認などが必要な方に対し、フードバンク事業と併用し食料の確保や[無料で配食](#)を提供しました。

- ・対象者 7名 (内訳：生活保護等への受給までのつなぎ 6名・引きこもり者 1名)
※ 6名は生活保護等受給により終了。
- ・平成30年度継続者 1名 (引きこもりによ、見守りが必要なため継続)

《介護保険事業》

◆ 居宅支援事業



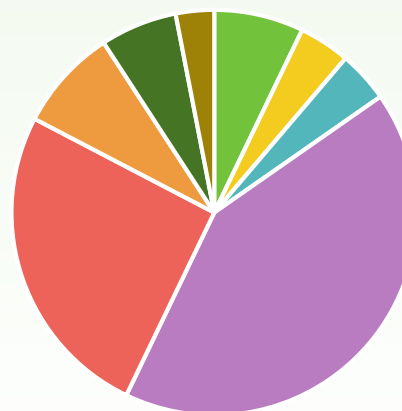
【内容】

介護保険制度に基づき、介護支援専門員によるケアプラン作成・関係機関等の連絡・調整を実施しました。

- ◆ 年間延べ利用者数：955人（前年より、-120人）
※ケアマネ5人体制で1人当たりの担当（平均）：16人
- ◆ 訪問調査受託実施件数：年間193件

新規者：36名
解約者：32名
<理由>
死亡10名・入所17名・居宅変更5名

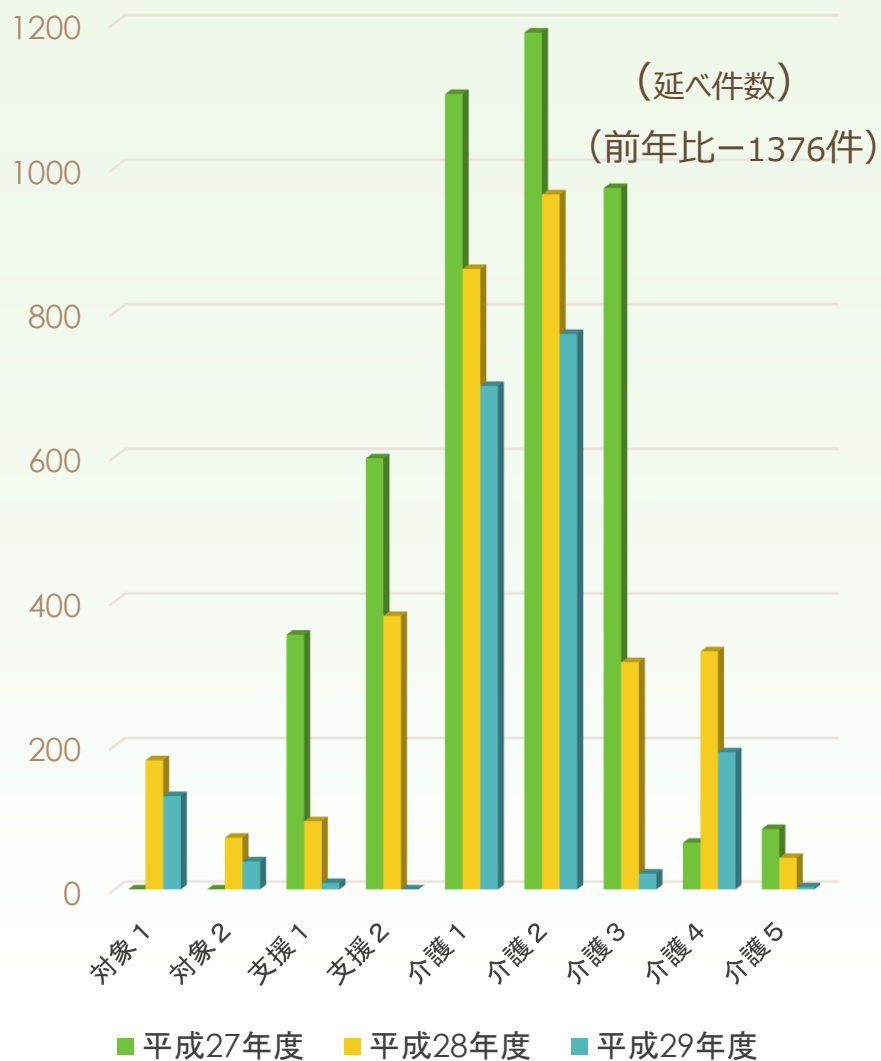
介護度区分割合



- 総合事業
- 介護1
- 介護4
- 支援1
- 介護2
- 介護5
- 支援2
- 介護3

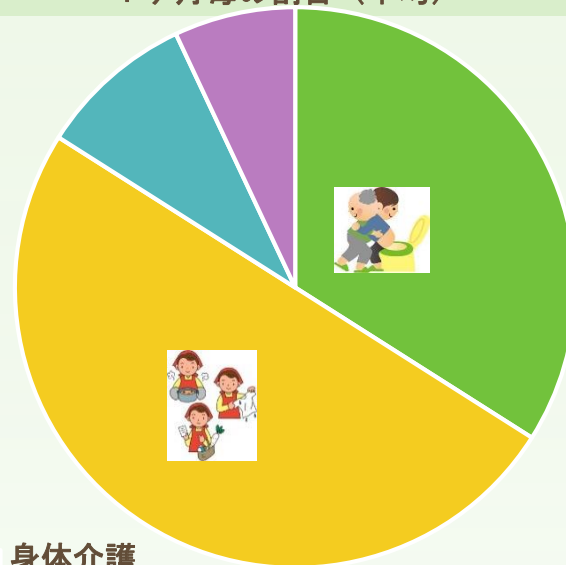
◆ 利用者傾向として、総合事業・要支援1～要介護2の方が82%を占める。

◆訪問介護事業

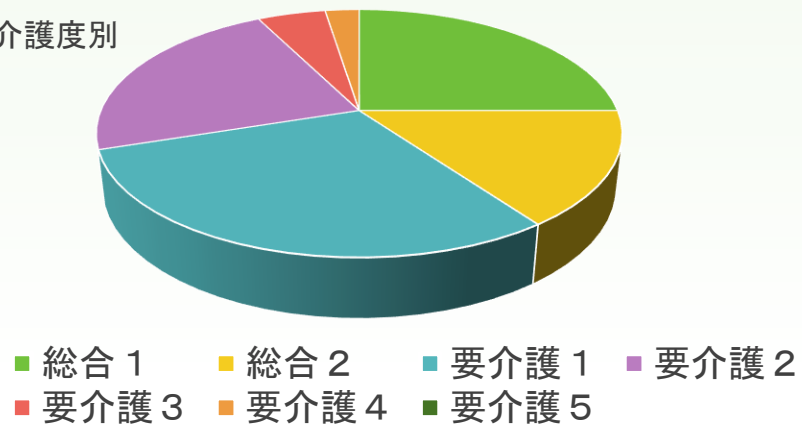


◆年間延べ利用件数：1,865件
(予防：181件・給付：1,684件)

1ヶ月毎の割合 (平均)

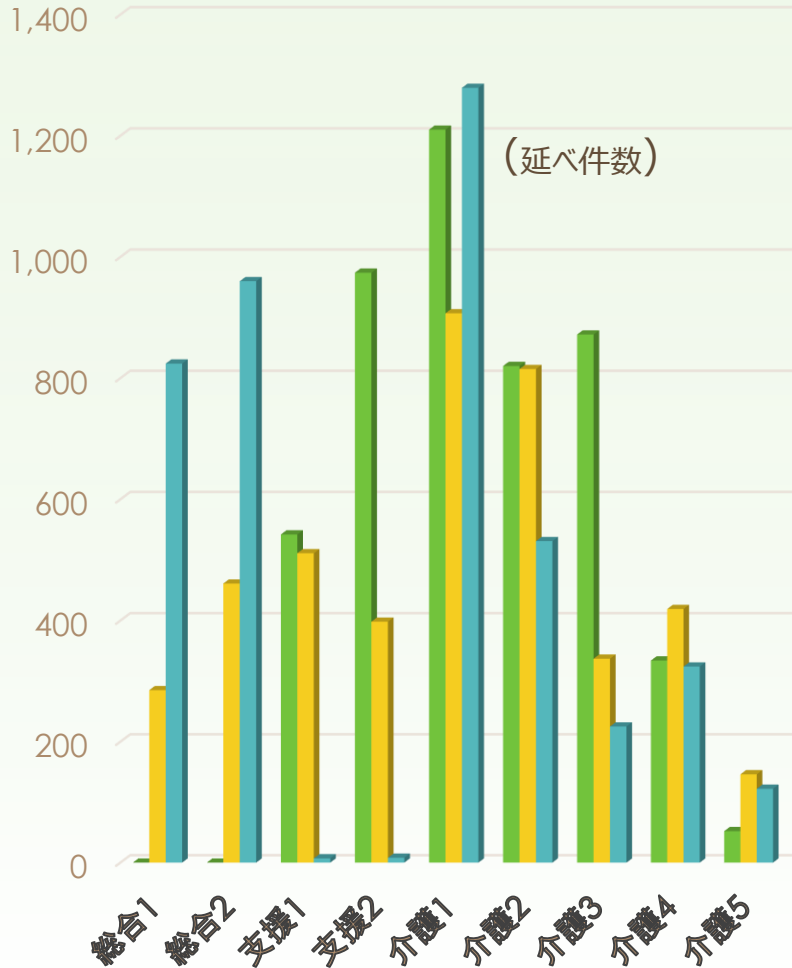


介護度別



◆利用者傾向として、総合事業対象者～要介護2の方が92%を占める。

◆通所介護事業



■平成27年度 ■平成28年度 ■平成29年度

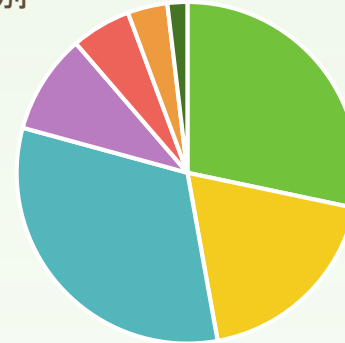
◆年間延べ利用者数：4,280人
(予防：1,799人・給付：2,481人)

新規者：9名／解約者：9名 (入所7名・自己都合2名)

◆送迎・入浴・食事・レクリエーションを通して日常生活動作訓練を実施した。

・サービス提供時間：8時50分から15時00分

介護度別



■総合1 ■総合2 ■要介護1 ■要介護2
■要介護3 ■要介護4 ■要介護5

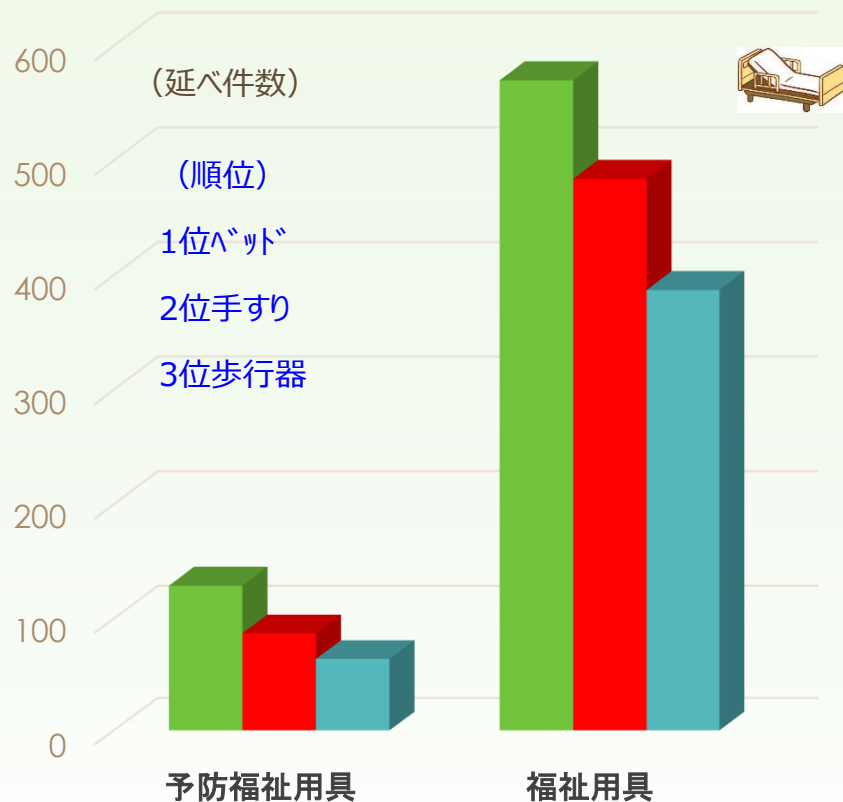
◆利用者傾向として、総合事業対象者～要介護2の方が88%を占める。

<交流の様子>



◆福祉用具貸与事業・訪問入浴介護事業

<福祉用具貸与事業>

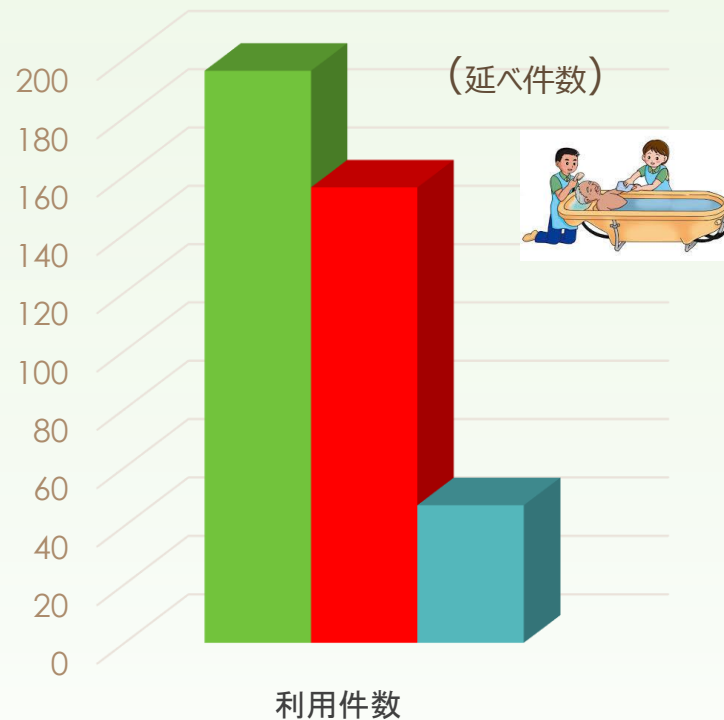


■ 平成27年度 ■ 平成28年度 ■ 平成29年度

◆年間延べ利用件数：451人
(予防：64件・給付：387人)

- ◆新規：4名
- ◆解約：15名 (入院4名・入所6名・死亡4名・転居1名)

<訪問入浴介護事業>

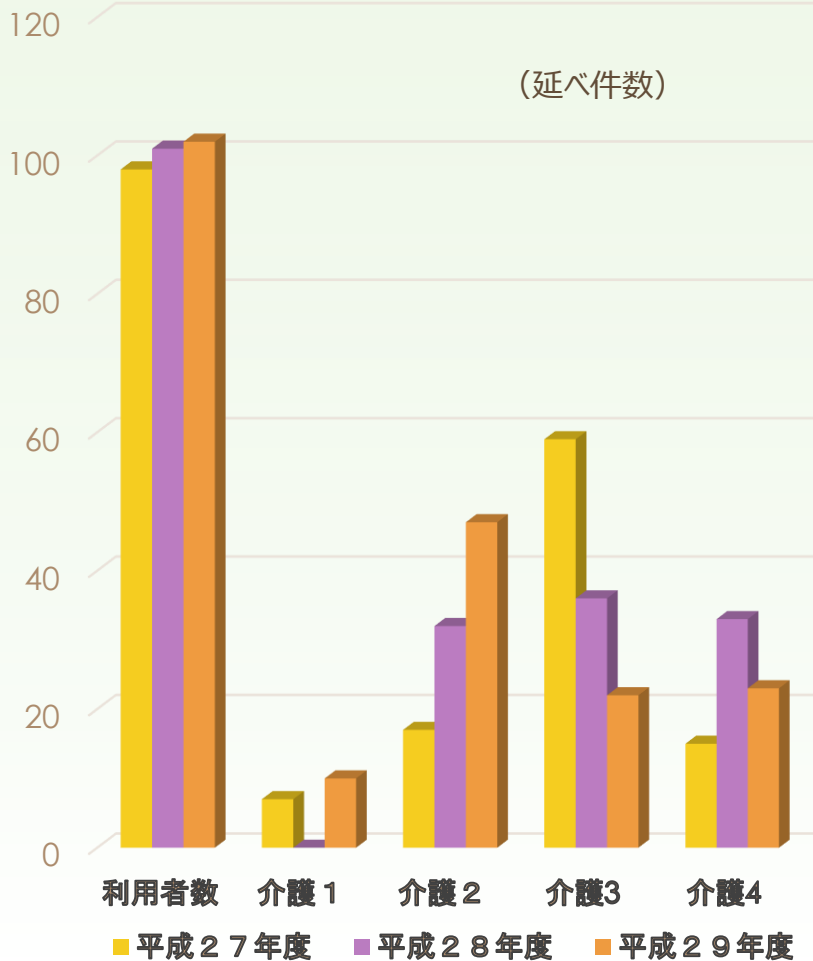


■ 平成27年度 ■ 平成28年度 ■ 平成29年度

◆年間延べ利用件数：47件
(前年比-109件)

- ◆利用者人数：1名 (解約者2名)

◆認知症対応共同生活介護事業



年間利用者延べ件数：102件

◆平成29年度：新規0件・相談1件◆

共同生活において、自立支援に重点を置きながら、29年度はボランティア（大学生・繆中3年生）を受け入れ交流の機会を増やしました。また、事業の見直しにより廃止となるも、転居までの支援を家族と連携を図りながら行いました。（最終利用者：4月1日転居）

- ◆運営推進会議（2カ月に1回開催） 委員7名
4月・6月・8月・10月・12月で開催
※2月は日程の調整ができず中止となる。



<職場体験の受入れ>



<ボランティアとの交流>

《障害者支援事業》

障害者総合支援法 関係

◆障害者自立支援事業

(居宅介護・重度訪問介護・行動援護)

障害者が自宅において日常生活を営めるよう、家事の代行や病院の付添いなどの支援をしました。

<3月31日付>

利用者
新規者 1名
継続者 5名
合計 6名

サービスの種類	件数
家事援助（買物・掃除など）	3名
通院介助（身体介護）	2名
通院等乗降介助	1名

◆一般相談・指定特定相談支援事業

障害者からの相談に応じ、必要な助言・情報提供やサービス利用に向けた計画の作成を行いました。

(一般相談支援事業)

障害施設入所者や精神科病院へ入院している方が、退所・退院し、地域で安心した生活をしていくたに
関係機関と連携して相談や助言を行う。

件数	0件
----	----

(特定相談支援事業)

福祉サービス利用のために必要な計画を作成する。

利用者	人数
新規利用者数	3名
継続利用者数	3名
合計利用者数	6名

《在宅福祉事業》

・判断能力が不十分の方々に対し、安心して日常生活が送れるよう相談・支援などを実施しました。

◆福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）
※つがる市社協への協力

- ・生活支援員：2名配置
- ・件数：4件
(終了：1件(死亡)・2件(後見事業へ移行))

＜権利擁護センターあじがさわ運営委員会開催状況＞

日 時：平成30年2月20日（火）10時00分～

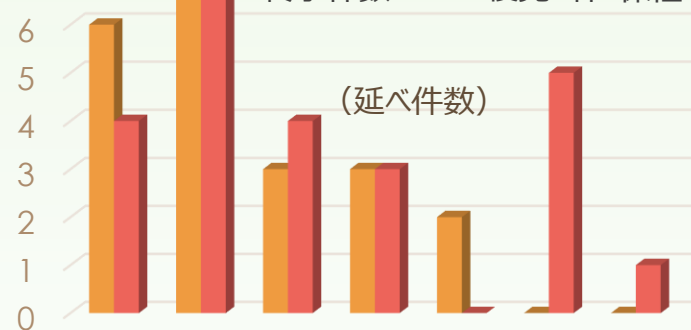
出席者：委員7名出席

内 容：事業実施状況報告

(説明)

- ・地域あんしん生活保証事業（保証機能）について
- ・成年後見制度利用促進基本計画に関連する権利擁護支援の地域連携ネットワークづくりについて

(H29年度)
法人後見：9件（後見7件・保佐2件）
新規受付件数：後見4件
終了件数……：後見2件・保佐1件



＜権利擁護センターあじがさわ事業実施に関する検討会＞

日 時：平成30年3月26日（月）10時00分～

出席者：7名

深浦町・鯉ヶ沢町行政担当者（高齢福祉・障害福祉・地域包括支援センター社会福祉士）・深浦町社協・本会権利擁護担当者

＜内 容＞

権利擁護センターあじがさわ事業内容（中核機関設置）について

＜結 論＞

両町ともに、権利擁護支援に関する相談・対応の強化について合意し、平成30年度（時期未定）受託予定。

◆新規事業◆

- ・地域あんしん生活保証事業（平成29年7月1日～）
相談件数：7件（内訳：契約済1件・準備中2件・未契約4件）

※相談の傾向として、身寄りがなく（家族と疎遠含）、埋葬先がない、万一の事態（入所、入院、死後）に備えが必要な方々へ関わる福祉関係者（福祉事務所・行政・ケアマネージャー）からの相談が占めており、合祀墓の建立について行政に依頼中です。

- ・日常生活費預かり事業（平成29年6月20日～）
受任：5件（内訳：成年後見制度申立支援に係る費用の預かり）

■ 平成28年度

■ 平成29年度

○各種貸付事業など○

(在宅福祉事業)

◆生活福祉資金 (青森県社会福祉協議会からの事務委託)

低所得世帯等に対して、他からの借入が困難で償還可能で自立が見込まれる世帯を対象に貸付を行う。

資金名(内容)	申込件数
総合支援資金(失業者に対して生活再建までの間に必要な生活費等)	0件
福祉資金(生業、就職、技能取得等に必要な経費等)	
教育支援資金(高校、大学、高専に修学するために必要な経費等)	
不動産担保型生活資金(一定の居住用不動産を有しその住居に住み続ける高齢者世帯への生活資金)	

平成29年度 申し込み・貸付状況

◆たすけあい資金

低所得世帯等に対して、世帯の更生に必要な資金の貸付を行うことにより経済的自立の助長を図るため貸付を行いました。

①～③貸付額：50,000円(1年以内の償還)

④貸付額：200,000円(2年以内の償還)

資金種類	申込件数	貸付金額
①生活資金	0件	0円
②支度資金	0件	0円
③医療資金	0件	0円
④職員資格取得資金	1件	120,000円

・貸付状況<過年度分>

↓(償還運動(年2回):文書通知・訪問など)

資金種類	申込件数	貸付残額	償還金額	残件数	残 額
生活資金	1件	130,000円	0円	1件	130,000円
支度資金	4件	363,000円	36,000円	3件	327,000円
医療資金	2件	156,000円	2,000円	2件	154,000円
職員資格取得資金	0件	0円	0円	0件	0円
合 計	7件	649,000円	38,000円	6件	611,000円

平成29年度末貸付
残高

731,000円
(649,000円)

()内はH28年度

◆外出支援サービス事業 (ケア輸送 (旅客運送) ※2種免許所持者対応)

○料金：時間制運賃 (小型) 15分1240円 (大型) 1750円※障がい手帳等所持者1割引き○

通院及び転院・施設からの帰省など、公共の交通手段での移動が困難な方への支援を行いました。(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
ケア輸送	12	15	8	14	16	18	16
	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	15	11	10	6	9	150	

(前年比+44件)

◆車椅子貸与事業

社会保障制度を利用できない方に、プルトプで交換して得た車椅子を無料で貸与しました。(最長1ヶ月) (件)

	6月	8月	10月	11月	12月	1月	3月	合計
貸出件数	1	2	2	1	2	1	1	10

(申請理由) 旅行・結婚式出席・会合・墓参りなど (前年と同数)

◆生活支援サポート派遣事業 (登録者：7名)

○料金：10分 (200円) ×1時間 (1,000円) ×15分毎 (350円) ○

介護保険等のサービスで対応できない方に独自の事業として、在宅生活の維持を目的に実施しました。(件)

内容	回数	内容	回数
自宅周辺の除草剤散布	1	日常のごみ出し	6
除雪	2	病院付添 (受診)	6

◆福祉有償運送運転者講習 ○受講料：12,000円

普通1種免許所持者が旅客運送（介護輸送）を行う場合に必要の講習会（国土交通省認定）を実施しました。

日付	人数	日付	人数
4月15日（土）	20名	12月2日（土）	9
合計人数			29名

◆市町村運営有償運送運転者講習 ○受講料：10,000円

行政が運行する旅客運送の運転者を養成する講習会（国土交通省認定）を実施しました。

日付	6月26日	10月23日	12月12日	2月20日	合計
人数	5名	6名	1名	3名	15名

◆介護職員初任者研修養成講座 ○受講料：70,000円 (内訳：職員等9名 その他6名)

福祉人材育成のため養成講座を開催しました。

	期間	人数	備考
①	平成29年11月3日から12月24日まで	5名	外部2名・職員3名

◆ボランティア養成講座（介護支援窓口業務）

鯉ヶ沢町介護サポーター養成をサポーター受け入れ施設とのマッチング業務を鯉ヶ沢町より委託を受け実施しました。

平成29年11月10日（金） 保健センター 会議室
13時30分～16時30分

○受講料：無料



(社協広報で周知)

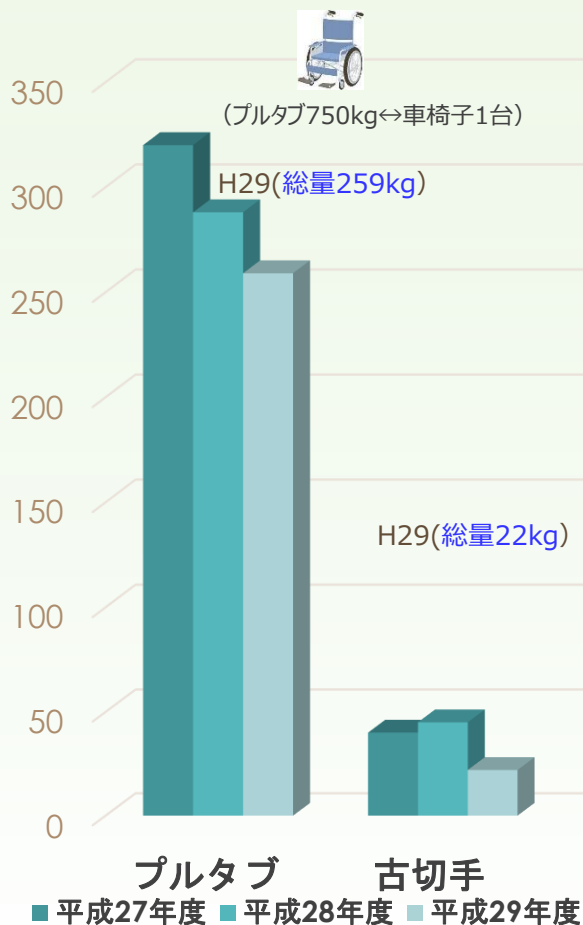
○地区別申込状況○

地区	申込者	修了者
舞戸	1名	1名
鯉ヶ沢	7名	7名
浜横沢	2名	0名

◆ボランティア関係事業

(在宅福祉事業)

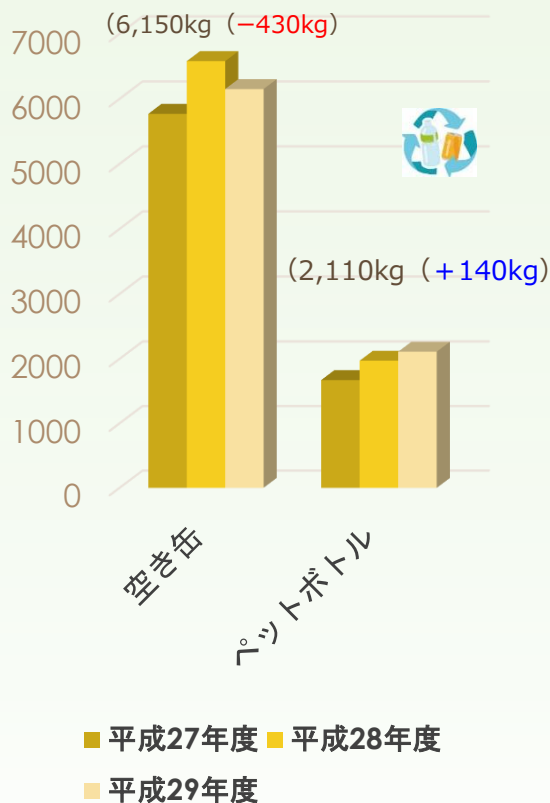
<収集ボランティア事業>



・プルタブ協力延べ人数
90人34団体 (+6人・-9団体)

・古切手回収協力延べ人数
16人6団体 (-2人・-12団体)

<空き缶・ペットボトルリサイクル>



【収集量】 売上金 210,654円/年間

空き缶：6,150kg

ペットボトル：2,110kg

◆ボランティア団体等の支援◆

地域福祉推進に関するボランティア団体等に対し、一層の活動の充実につながるよう支援しました。

①ホームページや社協広報を利用してボランティア情報の提供しました。

②ボランティア団体等への活動費助成

(1団体30,000円×5団体まで)

③実績 (1件)

周知方法：社協広報 (ふれあい)

申請団体：赤石地区町内会連合会

助成額：30,000円

目的：長寿を祝う会



◆鯉ヶ沢中学校から車椅子贈呈

3月22日鯉ヶ沢中学校にて町内の福祉施設に対して車椅子の贈呈式が行われました。



総合保健福祉センター管理・経営
西津軽郡社会福祉協議会

◆総合保健福祉センター管理・経営

貸館状況（有料）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
会 議 室	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3
栄養指導室	0	0	1	1	1	3	1	0	1	0	0	0	8
和 室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エントランス	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
利用人数	0	0	21	25	13	76	18	8	17	0	0	0	13
													178

<センター管理維持>

センター周辺草刈 ・ 窓ふき掃除など適宜実施

<センター修繕状況>

社協負担：水漏れ点検及び配管等修繕 浴室照明器具交換

役場負担：給水ポンプ制御盤修理

未実施：浴室漏電・照明器具不良（担当課へ連絡済）

<合同避難訓練>

（法テラス・デイサービス）

7月27日（木）合同で火災を想定した避難訓練を実施しました。



◆西津軽郡社会福祉協議会 広域事業

深浦町社協と協働で、広域的に住民の福祉意識を高めることを目的に実施しました。

○ふれあい交流広場（愛の輪レクリエーション：県社協指定事業）

日時：平成29年9月2日～3日（土）～（日）

場所：鯉ヶ沢町総合保健福祉センター

参加人数：41名（職員15名・ボランティア（鯉ヶ沢高生）4名）

